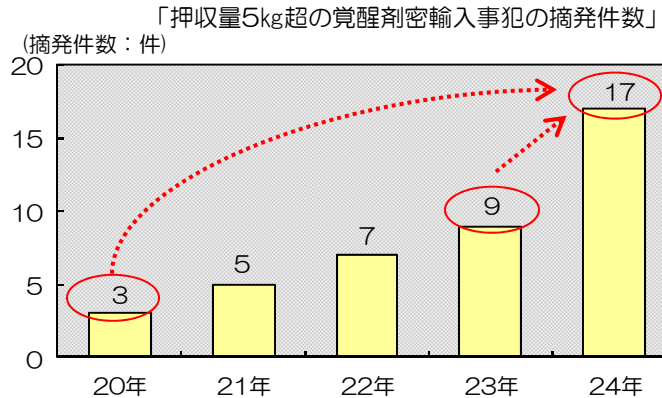


覚醒剤密輸入事犯の大口化傾向

大口密輸入事犯が続発

押収量5kg超の覚醒剤密輸入事犯の摘発件数は、近年増加傾向にあり、平成24年においては17件と、平成23年の約2倍となっており、更に平成20年と比較すると6倍弱となっている。



ロードローラーへ隠匿していた覚醒剤を摘発

平成24年12月、門司税関は、オランダから博多港へ到着した海上コンテナ貨物の検査において、コンテナに収納されたロードローラー内部に隠匿していた 覚醒剤 約10.9kg を発見、摘発した。

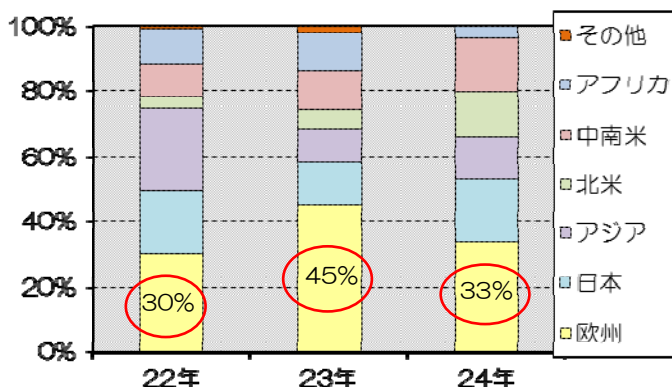


航空機旅客による覚醒剤密輸入事犯

- ◆ 国籍別摘発状況 **“欧州人の減少、中南米仕出事犯の増加”**
- ◆ 年代別摘発状況 **“若年層の減少”**

【国籍別摘発実績】

「覚醒剤密輸入事犯における嫌疑者の国籍別構成比」



【年代別摘発実績】

「覚醒剤密輸入事犯における嫌疑者の年代別構成比」

